

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 3 月 10 日

Table with columns for 事務事業名 (岩瀬A・B調整池管理運営事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (040501000768), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 基本事業名), 財務会計上の位置付け (予算科目, 会計, 款, 項, 目, 事業, 細), 事業期間 (単年度繰返し), and 法令根拠.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes details about the maintenance of the Akiyama A/B adjustment ponds and pest control measures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators (手段, 対象, 意図) and their trends from 26th to 30th fiscal years. Indicators include pest control activities, population of citizens using the ponds, and reduction of emergency response cases.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing the trend of input volume (costs) from 26th to 30th fiscal years. It breaks down costs into categories like national treasury, prefectural, and local government funds, and personnel costs.

Table showing the internal costs of the business (事業費の内訳) for 27th and 28th fiscal years, categorized by 11 (operating expenses) and 13 (commission fees).

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (実施内容) for 28th, 29th, and 30th fiscal years. Includes a note to enter content by fiscal year and a list of main activities: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	岩瀬A・B調整池管理運営事業	事務事業No.	40501000768	所属課	都市整備課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 市街地にある調整池であるが、子供たちがサッカーの練習に利用しているためグラウンドとしての整備が必要である。町村合併により公園緑地係ができたことに伴い管理運営事業を開始した。調整池の周辺にある数十本の桜の木の管理をしていることから、毎年の花見の時期にはきれいな花を咲かせ多くの市民で賑わい、地元市民の協力もあって維持管理ができています。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 調整池の周辺にある数十本の桜の木があり、毎年桜祭りにはきれいな花を咲かせ多くの市民で賑わい喜ばれている。地元市民の協力もあって維持管理ができていますが、害虫発生が起りやすいため、抑制や駆除の要望がある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
	害虫駆除の実施

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の子供たちがサッカーの練習場として、また、市民の憩いの場(桜川市納涼大会会場)としても利用されている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 大雨時の調整池であり、また、干渉時には不特定多数の地域住民が利用しているので市で管理するのが妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 管理事業区域と管理内容が限定されているため向上の余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域住民の生活環境を良好に保つためには、桜の木の害虫駆除や草刈り等は必要であるため影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業は特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない すでに除草作業は利用しているサッカー少年団が実施しているほか、そのほかの部分に委託しているため削減の余地がない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市民の安全を図る調整池であり、また、憩いの場となる場所の管理であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	調整池Aについては、サッカー利用が少なく中央部分しか除草されていないため、冬季の除草作業も必要であった。桜マラソンの臨時駐車場にも利用するため除草作業費用について協議ができるかも。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
	(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 サッカー利用の許可に対し、除草作業、範囲についても指示する。		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果																							
		コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>